

平成 22 年 11 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社マツモトキヨシホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長兼 COO 吉田 雅司
コ ー ド 番 号 3 0 8 8 東 証 一 部
問 合 せ 先 広報室長 高橋 伸治

TEL (0 4 7 - 3 4 4 - 5 1 1 0)

子会社の代表取締役の異動および重要人事のお知らせ

このたび、当社子会社である株式会社マツモトキヨシは、11 月 17 日（水）開催の取締役会において代表取締役の異動および重要人事に関し、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 経営体制変更の目的

ドラッグストア業界におきましては、業種／業態を超えた競争が厳しさを増すなか、平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間における当社業績は、新規に連結した 3 社の子会社化により、連結売上高は増収となったものの、環境の変化や改善の遅れなどから大幅な減益となる非常に厳しい決算となりました。

この様な決算となった要因としては、グループ全体の競争力や営業力の低下があげられ、営業力強化に向けた構造改革が急務であると考えております。

グループシナジーを最大限に発揮するとともに各種改善施策を水平展開することからも、当社グループの中核事業会社である株式会社マツモトキヨシにおいて、営業力強化と改革を行うことが今後の成長につながり、それらを機動的かつ迅速に進めるためにはホールディングスが全面的に支援する体制が必要であると判断しました。

これら改革の早期実現を図るべく、当社経営トップ自らが陣頭指揮を執り、ホールディングスとの連携・支援体制を強力に推進することを目的にマツモトキヨシの経営体制を変更するものです。

2. 営業力強化に向けた取り組み内容

- (1) 郊外型ドラッグストアの再構築とブロック制の再強化
- (2) 地域に密着した商品政策の強化
- (3) グループ全体での統一した販売促進策の再構築
- (4) 販売活動の活性化に向けた人材育成の強化

3. 株式会社マツモトキヨシの代表取締役人事

社長の隼田登志夫は退任し、後任として会長の吉田雅司が社長を兼務します。

(平成 22 年 12 月 1 日)

氏名	新任	現任
吉田 雅司	株式会社マツモトキヨシ 代表取締役会長兼社長	株式会社マツモトキヨシ 取締役会長
	株式会社マツモトキヨシホールディングス 代表取締役社長兼COO兼務	株式会社マツモトキヨシホールディングス 代表取締役社長兼COO兼務
隼田 登志夫	退任	株式会社マツモトキヨシ 代表取締役社長
	株式会社マツモトキヨシホールディングス 執行役員	株式会社マツモトキヨシホールディングス 執行役員

4. グループ内への派遣人事

グループとしての人材活用を一層推進するとともに、株式会社トウブドラッグの更なる連携と営業力強化に向けた支援を図ります。

(平成 22 年 12 月 1 日)

氏名	新任	現任
藤代 庸一	株式会社トウブドラッグ ※専務取締役として就任予定	株式会社マツモトキヨシ 執行役員 店舗運営本部 部長

以上